

**安心して子育てできる神戸市へ** 教育委員会

**■みんなが喜ぶ中学校給食実現を**

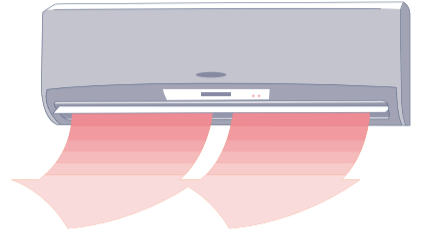
みなさんとともに取り組んできた中学校給食実現の署名は、神戸市全体で、6万筆を超えました。芦屋市の「給食実施検討委員会」は昨年10月、小学校と同様、自校方式で中学校給食を進めていくことで一致しました。ところが神戸市は、費用面から自校方式を排除する発言をし、「検討会」への資料も、希望者のみの選択制やデリバリー方式に誘導するものとなっています。この方法で9月に実施した大阪では、利用率が14%にとどまっており、再検討を求められています。子どもたちの成長に責任を持ち、最善の給食を求める方向へ転換すべきです。



の資料も、希望者のみの選択制やデリバリー方式に誘導するものとなっています。この方法で9月に実施した大阪では、利用率が14%にとどまっており、再検討を求められています。子どもたちの成長に責任を持ち、最善の給食を求める方向へ転換すべきです。

**■中学校へのエアコン設置予算化**

小中学校の普通教室のエアコンは、現在4割程度しか設置されておらず、



昨年東灘区の住民から設置を求める陳情が出されました。西議員は、これまでも渦森小学校などを訪問し、暑さ対策を求めてきました。その中で、10月の文教子ども常任委員会で共産党議員の質問に答え、教育長は初めて、「中学校へのエアコン設置を予算化したい。」と答弁しました。

**決算議会に提出された主な請願、陳情に対する各会派の態度**

**電磁波問題**

現在、携帯電話基地局から発せられる電磁波による被害が問題となっています。「電磁波過敏症」と呼ばれ、海外では非常に厳しい基準が設定されています。携帯基地局設置に伴い被害をうったえる例が、全国で200件にもものぼっています。WHO（世界保健機関）の基準では、子どもへの影響が心配されることから、教育施設の周辺に建設する場合、地域への配慮を求めています。住吉山手地域において、住民から鼻血や倦怠感、目の乾きなど体調不良をうったえる声が上がっています。市としても、相談窓口の設置や地域住民との意見を反映させる仕組みづくりなど、対策が急がれます。



内 容	請 願		陳 情			
	神戸市の中学校で完全給食の実施を求める	神戸空港の地震・津波被害想定の根本的見直しを求める	日本軍「慰安婦」問題の早期解決を要請する意見書提出を求める	借上住宅の継続入居を求めることなど	公的年金2.5%引下げに反対する意見書提出を求める	過労死防止基本法の制定を要請する意見書提出を求める
日本共産党	○	○	○	○	○	○
民主党	×	×	×	×	×	○
自由民主党	×	×	×	×	×	○
公明党	×	×	×	×	×	○
みんなの党	×	×	×	×	×	○
自民党神戸	×	×	×	×	×	○
住民投票☆市民力	○	○	×	○	-	○
新社会党	○	○	-	-	-	-
日本維新の会	×	×	×	-	-	○

※○：採択、×：不採択あるいは打ち切り、-：所属議員なし